

## 令和5年 年頭の辞

自動車交通部長 三根 徹



新年あけましておめでとうございます。

令和5年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

長引く新型コロナの影響によるテレワークの浸透や外出機会の減少など消費者の行動様式の変化により輸送需要が減少するなか、燃料価格高騰なども重なり、ここ数年コロナ禍で運輸業界は大きな打撃受けていました。行動制限が徐々に緩和され、昨年10月からは全国旅行支援や水際対策の緩和により観光の動きも活発になり回復の兆しが見えてきましたが未だ回復途上であり、コロナ禍で失われた需要を取り戻していくために、九州運輸局におきましても需要の回復に向けた取組に対してしっかりと支援してまいります。

新しく迎えるこの一年を、関係する皆様と協力し、輸送の安全・安心を第一に、自動車運送事業の健全な発展を通じて、人々の暮らしを支え、地域経済の発展に貢献できるよう取り組んでまいります。

令和5年の年頭にあたり、自動車交通部の所管する業務に関する抱負を述べさせていただきます。

自動車運送事業においては、運転者不足が年々深刻化するなか、働き方改革関連法による時間外労働の上限規制適用にあわせ、昨年12月に「改善基準告示」が見直され、告示されたところです。改正告示につきましては、令和6年4月の施行に向け、運送事業者のみならず、荷主や元請事業者、貸切バス利用者等の発注者、貨物自動車利用運送事業者等幅広く周知し、労働環境のみならず取引環境の改善につながるよう積極的に取り組んでまいります。

地域公共交通の分野では、国土交通省において、今後の地域公共交通のあり方を検討するための有識者会議を立ち上げて検討を行っており、交通事業者や自治体の単独だけではなく、交通事業者相互、官民または他分野との連携により、互いの長所を生かした『共創』の取組が重要であると提言されております。九州運輸局としましても、地域の様々な実情や多様な利用者ニーズに対応でき、持続可能な地域公共交通の実現に向けて取り組んでまいります。

乗合バス事業については、地域において、必要とされる路線の確保・維持していくための幹線バス交通の運行や車両購入の支援などに加え、特に、地域交通の核となる幹線輸送については、地域協議会等の場を通じて、収益性を高め、路線維持できるよ

う利用促進・効率化など生産性向上の取組を支援してまいります。

タクシー事業については、地域交通としてのタクシーの役割が益々重要になる中、運輸政策審議会地域公共交通部会における検討などを踏まえ、タクシーが地域の公共交通機関としての機能を安全かつ十分に発揮できるよう取り組んでまいりますとともに、タクシー事業が抱える課題への対応とDX化の促進等による利用者利便の向上に取り組んでまいります。

貸切バス事業については、安全の確保・維持のために必要なコストを適切に反映した運賃・料金を利用者から適正に収受することが不可欠となっております。九州貸切バス適正化センターとも連携し、引き続き取引環境の適正化に向け取り組むとともに、事業許可の更新においては、必要な安全コストの確保、事業の継続性等について厳格な審査を行ってまいります。

トラック事業については、課題である「労働環境の改善」と「取引の適正化」に向けた取組として、九州各県に設置しております「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」等を活用し、荷待ち対策・物流効率化への取組や「標準的な運賃」の浸透を図り、トラック運送事業者の適正な運賃収受の下支えとなる環境を整備するとともに「ホワイト物流推進運動」について、荷主企業等に対する働きかけや国民の皆様の理解・協力を得られるよう周知に努め、物流のサプライチェーン全体での取組を前進させてまいります。

一方、昨年4月23日、北海道知床沖において、観光船の海難により、乗客乗員が行方不明、死亡するという大変痛ましい事故が発生いたしました。バス事業においても過去に発生した事故を教訓に輸送の安全の確保に向けて様々な取組を実施しております。厳しい経営環境にあっても、運輸事業の最大の使命は、輸送の安全・安心の確保です。目標達成に向け、法令遵守の徹底、適切な監査の実施、運輸安全マネジメント評価による安全管理体制の構築と併せて最新の事故防止機器導入への支援など、事業用自動車による事故防止に引き続き取り組んでまいります。

各事業者におかれましても、全国旅行支援や水際対策の緩和による多客期にあたり、改めて適切な運行管理の実施、車両の点検整備の確実な実施など、事故防止を徹底していただけますようお願いいたします。

以上、年頭に当たり、所管する業務に関する抱負を述べさせていただきましたが、今後とも関係者の方々や社会の要請を的確に把握し、それに十分に応えられるように、皆様との連携を一層密にして全力を尽くす所存です。本年も自動車交通行政の推進に對しまして、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、自動車関連の事業に携わられておられる皆様が、それぞれの分野

において大いにご活躍され、社会の高い評価と広い支持を得て、一層の発展を遂げられますことを祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。